

31年 4月 26日

平成 30 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 熊谷 雄一 殿

青森県議会議員 菊池 勲



1 収入

(政務活動費交付額) 3,720,000 円

2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調 査 研 究 費	424,020	県外調査、海外調査
研 修 費	58,400	地方議員勉強会
広 聴 広 報 費	866,124	議会報告会、タウンミーティング会場借上代、案内資料印刷代、案内配布代
要請陳情等活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	108,780	新聞代、書籍代
事 務 所 費	741,386	事務所賃借料、水道光熱費
事 務 費	93,869	事務用品費
人 件 費	1,176,000	事務所職員給与
合 計	3,468,579	

3 差引

(収入額－支出額) 251,421 円

1 所在地等

- 所在地 弘前市大字城東北一丁目1番地25トレニアビル1階
- 電話番号 0172-27-5145
- 延べ床面積 85.96 m²

2 事務所の設置形態

自宅等に設置

上記以外

自己所有物

賃借物件

所有者

賃貸借契約先: (株)よつぱ不動産

第三者

関連会社

親族

生計は同一である

生計は別である

3 他用途との兼用の有無

有

- 後援会事務所
- 政党事務所
- 自宅等
- その他 []

無

政務活動専用

使用実態による場合

按分率

使用面積割
[事務所使用面積 m²のうち、政務活動の使用面積 m²]

使用時間割
[事務所使用時間 のうち、政務活動の使用時間]

その他 []

使用実態によることが著しく困難な場合

按分率 1/2

※別に後援会や政党の事務所がある場合は、参考までにその名称と所在地を記入願います。

・後援会	名称
	所在地
・政党	名称
	所在地

4 事務所費の支出状況等

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月
<input checked="" type="checkbox"/> 事務所賃借料	110,000 円	1/2	55,000 円

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月	台数
<input type="checkbox"/> 駐車場賃借料	円		円	台

項目	按分率	備考	項目	按分率	備考
光熱水費	<input checked="" type="checkbox"/> 電気代	1/2	その他	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/> ガス代			<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 水道代	1/2		<input type="checkbox"/>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 灯油代	1/2		<input type="checkbox"/>	

※光熱水費等について、上記3と異なる按分率を用いる場合は、備考欄にその理由を記入すること。

費目ごとの^{あん}按分率一覧

議員名 菊池 勲

1 事務費

(1) 固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載)

電話 ファクシミリ (番号 - -) 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通話時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 按分率

(2) ネット回線使用料・プロバイダ料

契約先 () 自宅設置 事務所設置

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 接続時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 按分率

(3) 携帯電話 (番号 - -)

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通話時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 按分率

(4) 情報端末(タブレット等)

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 通信時間

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 按分率

(5) 消耗品、備品等

政務活動以外にも使用 後援会活動 実態による場合

政務活動専用 政党活動 使用頻度

私的活動 その他 []

実態によることが著しく困難な場合 按分率

2 広聴広報費

(1) 広報紙の作成、発行等に要する経費

政務活動以外の部分を含む 後援会活動 紙面割合による場合

政務活動のみ 政党活動 紙面割合によることが著しく困難な場合 按分率

(2) ホームページの作成等に要する経費

政務活動以外の部分を含む 後援会活動 面積割合による場合

政務活動のみ 政党活動 面積割合によることが著しく困難な場合 按分率

領収書等の写し集計表

経 費		調査研究費			
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
4	30.4.10	33,580	日本航空(株)	航空券代	千葉県千葉市
7	30.4.23	47,090	東日本旅客鉄道(株)	JR切符代	東京都新宿区、群馬県渋川市
8	30.4.25	17,700	ホテルグレイスリー銀座	宿泊代	東京都新宿区、群馬県渋川市
16	30.5.16	35,580	日本航空(株)	航空券代	東京都千代田区
17	30.5.16	11,980	アーヴェストホテル大森	宿泊代	東京都千代田区
23	30.5.30	278,090	日本旅行	航空券代、宿泊代、JR代、バス代	中国大連
合 計		424,020			

政務活動実績報告書

議員名 菊池 勲

事業名	ドローンについての調査			
経費	調査研究費			
実施年月日	2018/4/19			
場所	千葉県千葉市			
同行議員				
目的	<p>第4回国際ドローン展は人口減少や担い手不足を解消する最も有効な取り組みの一つであるドローン技術についての総合的なアプローチのある勉強会でもある。今後、ますます需要が高まる中で、青森県も取り組みが進み始めており、今後の取り組むべき方向性、他県や他市町村でどのような取り組みが行われているか、さらにはメーカーにも話を聞きながら、今後のドローン市場やドローンの取り組むべき点を把握し、事業に反映していくことが目的。</p>			
日程	<p>4月19日 自宅 — 車 — 7:35 青森空港 — 8:55 羽田空港 — 9:29 羽田空港 — 東京モノレール — 9:46 浜松町駅 — JR山手線 — 10:18 東京駅 — JR京葉線 — 10:48 海浜幕張駅 — 11:00~17:00 幕張メッセ — 17:43 海浜幕張駅 — JR京葉線 — 18:35 東京駅 — 18:49 浜松町駅 — 東京モノレール — 19:06 羽田空港 — 19:55 羽田空港 — 21:15 青森空港 — 車 — 自宅</p>			
訪及内容	先	等	<p>4月19日11:00~17:00幕張メッセ 第4回国際ドローン展はドローンの最先端技術と日本最大規模の年1回の展示会として、情報収集場所としても、各ブースのレベルの高さとしても、さらには集まる人間とのかかわりなど、各分野で毎年出合いがあり、非常に有益な機会として今年は1日だけ伺った。 1 ドローン教習場所の乱立 県内にもドローン教習所が増えてきているが、全国も同様の傾向がみられる。各メーカーが乱立し、それぞれの機体の扱い方、指導方法などを学び、一般にも普及させようとする狙いということがわかる。今後、ますます市場が拡大していくと考えると、教習所がみつようであるのと同時に、値段的には現在割高感があり、これらが緩和されていくことがもう一方で求められると思う。国土交通省へ飛行許可書を求める手続きが増えているため、今後も免許制度が広がり、一層の取り組みが加速するとみられる。 2 農業用ドローンの拡大 展示会で今回の大部分を占めたのは、農業用ドローンのスペースで、農業散布、センサーでの生育状況確認、大規模農業用のバッテリー、災害時での共有システムなど、非常に新しいドローンまで開発が進み、今年度以降、いよいよ実用的なドローン開発に時代が進んできている様子がうかがえる。さらには、農業をはじめとする労働力の省力化、そして今後の他分野への普及も含め、ますます展開が加速していくことが予想できるため、青森県内でもこれらのドローン技術を空撮や点検以外の業務へも加速させていくことが肝心だと考える機会となった。エンターテインメント分野で注目すべきは、ドローンレースの取り組みです。子どもでもドローンに触れたり、プロのドローンパイロットによるアクロバティックなドローンレースは、ドローンの可能性を見せてくれるものだと思うし、長崎のハウステンボスでのドローンレースやドローン関連の取り組みは、観光へも実績をつなげており、今後、ますます取り組みの深化が求められていることが理解できるものであり、議会や独自にもドローンの取り組みを行っていく。</p>	
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	33,580	航空券代	4
	宿泊費			
	受講料			
	その他			
合計額		33,580		

政務活動実績報告書

議員名 菊池 勲

事業名	東京都並びに渋川医療センターについての調査			
経費	調査研究費			
実施年月日	2018/4/25~26			
場所	東京都新宿区、群馬県渋川市			
同行議員	川村悟、関良、一戸富美雄			
目的	<p>1、「東京都スポーツ企業認定制度」の内容、実施状況を聴取し、本県での可能性、スポーツ振興の参考にするため。</p> <p>2、東京都の「医療機器産業への参入支援事業」の内容を理解し、本県医療機器産業への制度化の参考とし、近年停滞していた本県産業の参考にしたい。</p> <p>3、群馬県「国立病院機構渋川医療センター」の病院統合の状況や経緯を調査し、本県の中核病院における病院統合についての今後の在り方の参考にしたい。</p>			
日程	<p>4月25日 自宅 — (自動車) — 8:37 新青森駅 — 新幹線 — 12:04 東京駅 — 山手線 — 徒歩 — 14:00~15:00 東京都スポーツ推進部 — 15:30~16:30 東京都商工労働部創業支援課 山手線 — 17:30 東京駅 — 18:00 ホテルグレイスリー銀座 到着</p> <p>4月26日 ホテル出発 — 7:48 東京駅 — 新幹線 — 8:38 高崎駅 — JR線 — 9:19 渋川駅 — 送迎 — 10:00~12:00 国立病院機構渋川医療センター — JR線 — 12:37 渋川駅 — 13:02 高崎駅 — 上越新幹線 — 14:02 大宮駅 — 東北新幹線 — 17:29 新青森駅着 — (自動車) — 自宅</p>			
訪問内容及先び等	<p>4月25日14:00~15:00 東京都スポーツ推進部「東京スポーツ企業認定制度」 2020年のオリンピック・パラリンピック開催を前に、スポーツに対する都民意識を高めるための取り組みを行っていることとするのが問題意識。各企業でのスポーツについての取り組みを促し、そういった企業の取り組みを東京都も様々な形で応援する制度。「企業内での運動会が最近復活してきたね」とよく聞くがそれらはこの取り組みが根底にあることがよく理解できる内容だった。また都庁の職員は、ラジオ体操を一齐に行う時間を設けているとのこと、取り組みのユーモアも感じる制度であった。</p> <p>4月25日15:30~16:30 東京都商工労働部創業支援課「医療機器産業への参入支援事業」 関東圏の海外メーカーや国内研究機関、国内の関係者など、もともと医療機器関連に強い素地を持つ地の利を生かして、東京モデルをつくり、「医療機器関連支援」を行っているということの説明があった。製品化、生産量も伸びていることから、青森県もライフ関連分野として取り組みを成長産業とかかかけるだけに、青森県型に応用していく必要がある。分野的に都道府県の競争が激化して刻々と変化しており、情報収集と今後の取り組みの工夫が求められる。青森県の医療機器産業が伸びない原因がよくわかった。</p> <p>4月26日10:00~12:00 群馬県国立病院機構渋川医療センター「自治体病院の統合と推移について」 中核病院の整備が青森県にとっても、弘前市を中心にした津軽医療圏にとっても大きな課題であり、どのような形がいいのか回答がなかなか見つからない状況でもあった。しかし、今回、同様の形式、国立病院機構と市立病院の統合により運営されている病院として渋川医療センターが全国の数少ない例で存在するため、今回は見学とヒアリングを行った。 病院の統合や合併には歴史的な経緯やお互いの病院を理解する結ぶ人が必要であり、単純に数の足し算や引き算だけで統合はできないという話には納得するものがあった。さらには、住民にとって、議会に対して説明が最も必要であり、これらの手続きを軽く考えると病院自体がなくなってしまう可能性もあるともいわれた。ただし、こういったことをクリアすると、非常に新しい病院により、最新の設備が導入されることから、医者、患者、看護師をはじめとするスタッフにも人気ある病院が完成すると説明があった。渋川医療センターの場合は病院長がキーになり、様々な交渉を行ったとのことという経緯があった。</p>			
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	47,090	新幹線代	7
	宿泊費	21,044	ホテル代	8
	受講料			
	その他			
合計額		68,134		

政務活動実績報告書

議員名

菊池 勲

事業名	選挙制度の改革についての調査			
経費	調査研究費			
実施年月日	2018/5/16~17			
場所	東京都千代田区			
同行議員				
目的	地方議会の選挙制度について、県議会改革検討委員会のメンバーとして、一人区や飛び地について、さらには新しい法律改正に伴う制度について理解し、青森県の議会改革につなげていくことが目的。			
日程	5月16日 自宅 - 自動車 - 10:00 青森空港 - 11:25 羽田空港 - 京急線 - 品川駅 - JR山手線 - 東京駅 - 地下鉄丸ノ内線 - 国会議事堂前駅 - 14:00~16:30 衆議院第2議員会館 - 19:00 アーヴェストホテル大森 5月17日 ホテル出発 - 大森駅 - 京急線 - 7:55 羽田空港 - 飛行機 - 9:15 青森空港 - 自動車 - 帰宅			
訪問内容及び等	訪問先 衆議院第2議員会館 木村次郎衆議院議員 及び総務省担当課2名 時間 14時~16時30分 1、国政選挙に関する改革 現在、参議院選挙での合区選挙制度により、島根・鳥取及び高知・徳島は合区による選挙制度として参議院選挙を行ってきた。しかし、一票の平等が及ぼす影響は地方都市にも甚大で、青森県も人口減少が進めばそうならないとはいえない状況が存在する。一票の格差についての理解と1県から最低1人は議員を輩出していくことが、今後の日本には求められると思うし、そのためにどのようにしていくのかを国でどのように考えているのか、「参議院選挙制度の改革の状況」についての説明を頂いた。 2、県議会議員選挙の改革 一票の格差や飛び地解消についての本県独自の選挙事情が存在するため、それらを理解するために説明を頂いた。1票の格差という話は、地方選挙の場合は単純に比較できず、国政のような視点では考えにくいというのが回答であった。地理的な条件や地域柄も重要視されるのが地方選挙だとのこと。また、改正された点としては、議員配当基数が0.5をしたまわった際には、強制的に合区となると説明があった。そのため、飛び地についても地域の住民からの意見が届く中で、変更するかどうか検討するのが地方選挙の場合といった説明があり、国会のルールをそのまま地方選挙で取り扱えないことも理解した。 3、町村及び議員年金についての動向 また新しい議会の話として、町村総会制度の動きや議員年金の検討についての説明があった。地方議員として、議員年金制度は廃止され、その制度があるから議員をやりたいと思う人はいないのではないか?といった質問も飛び出し、国側との意見について差異があることが非常によくわかった時間となった。			
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	35,580	航空券	16
	宿泊費	11,980	宿泊代	17
	受講料			
	その他			
合計額	47,560			

政務活動実績報告書

議員名 菊池 勲

事業名	北前船寄港地フォーラムin大連			
経費	調査研究費			
実施年月日	2018/5/25~28			
場所	中国大連市			
同行議員				
目的	<p>文化庁の日本遺産「北前船寄港地・船主集落」についての取り組みも一つのきっかけになり、青森県内も北前船で江戸時代に寄港地となった自治体を中心である。全国各地で自治体が定期的な勉強会を重ね、シルクロードという観点を加えた中国との連携に関しての軸を取り組むために、今回は中国の大連を舞台に「北前船寄港地」フォーラムを開催することによって、東アジアの連携や北前船という歴史を見直し、新たな観光・交流そして産業振興への本県への取り組み強化となるような内容の参考にすることが目的。個人的にも東アジアの複雑で関係性の深い国家と本県との関係性が築けるようにすることも重要な点で、インバウンドや交流といっても現在の細い関係で終わらせないことも目的。</p>			
日程	<p>5月25日 自宅 - 自動車 - 20:35 青森空港 - 飛行機 - 21:55 羽田空港 - 京急線 - 品川駅 - 品川プリンスホテル着 5月26日 品川プリンスホテル発 - 6:05 品川駅 - JR成田エクスプレス - 7:15 成田空港 - 9:30~11:45 飛行機 - 12:45 大連空港 - 13:00 フォーラム会場 - 18:00 北前船フォーラムレセプション - 20:00 ニューワールドホテル着 5月27日 ニューワールドホテル発 - 9:00~12:00 フラマホテル 北前船フォーラム - 14:00~17:00 市長円卓会議 - 18:30 大連・日本交流会 - 20:30 ニューワールドホテル着 5月28日 9:00 ニューワールドホテル発 - 大連空港 - 13:00~16:55 飛行機移動 - 17:00 成田空港 - バス - 19:55 羽田空港 - 飛行機 - 21:15 青森空港 - 自動車 - 自宅</p>			
訪問内容及先び等	<p>5月26日18:00 北前船フォーラムレセプション 日本750名、中国250名の合計1000人での交流会が行われ、特に国内の日本海側の北前船にゆかりがある自治体と取り組みを行っている方々と交流することができた。また国会議員として、自民党の二階幹事長、片山さつき国会議員らとも交流を深め、中国と日本、北前船に関する自治体と中国の関係を様々な政治レベルでのつながりとしようとしていることがよく分かった機会となった。さらには、中国側の大連をはじめとした行政関係者とも話をする中で、日本との経済・文化レベルでの新たな交流を期待していることを改めて伺うことができた。</p> <p>5月27日9:00~12:00 北前船フォーラム「協力による中国地方都市観光協力共同体の構築」 中国観光研究院戴斌院長、日本観光振興協会久保成人理事長、上海市旅游局徐未晚局長、北九州市長、秋田市長、中国文化と観光部副局長長西童氏より北前船を通じた街づくりや連携のモデル、今後の交流についての形についての双方の取り組みについて紹介を頂きました。北前船というツールを活用しての都市間交流がこれほど盛り上がっている様子をごこのシンポジウムを通して痛感した。</p> <p>5月27日14:00~17:00 市長円卓会議「中日都市間の観光協力と発展を共同で促進する」 今回各市町村で交流にきた市が日中とともに一堂に会した。撫順市長、本溪市、丹東市、阜新市、鉄嶺市、朝陽市、葫蘆島市、黒河市、日本側は、北九州市、中間市、鞍手市、伊万里市、舞鶴市、函館市、野辺地町妙高市、加賀市、坂井市、鳥取市、北栄町、尾道市、酒田市、須坂市、岡山市、飯山市で円卓テーブルを囲み、それぞれの自治体アピールと思いを代表者からスピーチしてもらった。各自治体代表者が、どう考えているのかを主に観光という側面から見る事ができた。すでに取り組みを行っている自治体は、インバウンドの受け皿になっているとのことで、今後は青森県に対して提案していきたい。</p>			
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	278,090	飛行機、JR、バス代	23
	宿泊費			
	受講料			
	その他			
合計額		278,090		

領収書等の写し集計表

経 費	研修費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
87	30.11.9	45,000	一般社団法人地方議員研究会	講習代	東京都中央区
88	30.11.11	6,800	ホテルルートイン東京池袋	宿泊代	東京都中央区
89	30.11.14	6,600	第一イン池袋	宿泊代	東京都中央区
合 計		58,400			

政務活動実績報告書

議員名 菊池 勲

事業名	自治体病院経営についての勉強会			
経費	研修費			
実施年月日	2018/11/12~13			
場所	東京都中央区			
同行議員				
目的	<p>1、自治体病院についての経営難がたびたび話題になる青森県においても、現在どのように病院経営を進めていくべきか、今後どのように病院経営を改革していくべきかを理解を深めるため。</p> <p>2、弘前市民病院の統廃合という課題があるが、病院の統廃合問題や課題への理解を深めるため。</p> <p>3、医師不足による医師確保についてもどのように取り組むべきかを理解を深めるため。</p>			
日程	<p>11月11日 ホテルルートイン東京池袋前泊 11月12日 10時 東京駅八重洲カンファレンスセンター到着 10時~12時30分「生き残りをかけた自治体病院経営」(講師 伊関友伸) 15時 東京駅八重洲カンファレンスセンター出発 16時 第一イン池袋 到着 11月13日 9時 ホテル出発 10時 東京駅八重洲カンファレンスセンター到着 10時~12時30分「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2018年度」(講師 伊関友伸) 14時~16時30分「わがまちの病院をいかに安く建築するか？」(講師 伊関友伸) 17時 東京駅八重洲カンファレンスセンター出発</p>			
訪問先及び内容等	<p>地方議員研究会主催「激動の自治体病院経営」 11月12日10:00~12:30東京駅八重洲カンファレンスセンター 講師 伊関友伸「生き残りをかけた自治体病院経営」</p> <p>1、内容 ・自治体の病院経営とは単純に収支のみを整えることだけでなく、DPC係数を高める取り組みが近年強化されているということ。 ・地方の病院ベット数削減や医療構想について、強制的な取り組みではなくあくまでも自主的な取り組み。 ・病院経営をよくするための経営形態の変更は決して病院経営をよくすることではない。</p> <p>2、成果 ・病院事務を担う職員がいかに専門の職員を配置できるかどうかが重要で素人で何とかなる話ではない。 ・これまで企業の経営同様に考えてきた医療を抜本的に考え方をかえていく必要があることを認識。 ・DPC係数という観点など、国の自治体病院改革の方向性を注視した取り組みが望まれる。 ・病院ベット数などの削減については強制的な取り組みではなくあくまでも自主的であり、いかに自治体で納得感のある病院構想を出すかが重要である。</p> <p>11月13日10:00~12:30東京駅八重洲カンファレンスセンター 講師 伊関友伸「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2018年度」 14:00~16:30東京駅八重洲カンファレンスセンター 講師 伊関友伸「わがまちの病院をいかに安く建築するか？」</p> <p>1、内容 ・全国の自治体病院の経営状況を分析 ・DPC調整係数とは、病院の機能向上と医師看護師確保のための基準値である。 ・病院建築の考え方と効果の見方について</p> <p>2、成果 ・青森県立中央病院が全国に評価が高く、安定した経営となっていることがよく理解できる。一方で、市町村の抱える自治体病院がいかに脆弱化も理解できる。予算的な問題というよりDPC係数にみる病院経営という新しい時代の考え方では、病院事務および病院行政のプロフェッショナル人材の存在が大きく影響していると考えられることができる。 ・DPC調整係数を高めることが、医師の給与を上げて、医師確保につながる唯一の方法であることがわかる。特に財源や給与面では都会との差がある地方では、今後特にDPCに注目し、国からの指定や認定をうけて、医師が働きがいのある病院にかえていく必要がある。 ・病院建築はいかにコストを抑え、病院経営をになう人に満足される施設にするかが肝心で、病院を新しく建てたから医師が集まり、病院として安定するわけではないということを理解することが肝心である。</p>			
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費			
	宿泊費	13,400	宿泊代	88 89
	受講料	45,000	講習代	87
	その他			
合計額		58,400		

領収書等の写し集計表

経費	広聴広報費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
18	30.5.21	28,914	成田書店	印刷製本費	弘前市
24	30.6.4	47,709	日本郵便(株)	郵送料	弘前市
25	30.6.6	7,940	弘前市	会場借上料	弘前市末広4丁目
27	30.6.7	38,610	(株)0172	HP更新、モバイル対応修正	
28	30.6.7	14,636	日本郵便(株)	郵送料	弘前市
33	30.6.13	2,173	日本郵便(株)	切手代	
36	30.6.21	58,148	ワイエス(株)	チラシ配布料	弘前市
37	30.6.21	29,989	ワイエス(株)	チラシ配布料	弘前市
64	30.9.26	8,920	弘前市	会場借上料	弘前市末広4丁目
65	30.10.4	27,239	日本郵便(株)	郵送料	弘前市
71	30.10.13	2,000	福村農業研修会館	会場借上料	弘前市福村字林元
72	30.10.14	240	弘前市	会場借上料	弘前市堅田2丁目
73	30.10.14	650	弘前市	コピー代	弘前市
74	30.10.15	71,833	成田書店	印刷製本費	弘前市
76	30.10.18	77,841	ワイエス(株)	チラシ配布料	弘前市
77	30.10.18	98,939	ワイエス(株)	チラシ配布料	弘前市
81	30.11.4	770	弘前市	会場借上料	弘前市末広4丁目
114	31.1.31	144,253	日本郵便(株)	郵送料	弘前市
117	31.2.1	100,440	(株)0172	印刷製本費	
118	31.2.4	8,458	日本郵便(株)	郵送料	弘前市
122	31.2.12	9,180	(株)0172	サーバー使用料	
127	31.2.25	87,242	(株)0172	ムービー制作、名刺代	
合計		866,124			

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名

菊池 勲

経 費	広聴広報費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
30.6.7	平川市八幡崎宮本	(株)0172	HP更新、モバイル対応修正	27
30.6.16	弘前市末広4丁目	弘前総合学習センター	2月定例会の報告について 県外調査の報告について 議会報告会参加者40名	18,24,25,28, 33,36,37
30.10.13	弘前市福村林元	福村農業研修会館	災害対策について 世界遺産について タウンミーティング参加者15名	65,71,74,76, 77
30.10.14	弘前市堅田2丁目	宮川交流センター	中核病院について 新しい成長産業について タウンミーティング参加者20名	65,72,73,74,7 6,77
30.11.4	弘前市末広4丁目	弘前市総合学習センター	9月県議会定例会について 常任委員会の活動について 議会報告会参加者50名	64,65,74,76, 77,81
31.2.1	平川市八幡崎宮本	(株)0172	いさお日記制作	114,117,118
31.2.12	平川市八幡崎宮本	(株)0172	サーバー使用料	122
31.2.25	平川市八幡崎宮本	(株)0172	ムービー制作	127

領収書等の写し集計表

経 費	資料購入費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
5	30.4.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(4月分)	2880×1/2
10	30.4.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(4月分)	東奥日報、日本経済新聞
19	30.5.21	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(5月分)	2880×1/2
22	30.5.28	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(5月分)	東奥日報、日本経済新聞
34	30.6.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(6月分)	2880×1/2
38	30.6.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(6月分)	東奥日報、日本経済新聞
44	30.7.16	2,700	三内丸山応援隊	図書購入費	
45	30.7.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(7月分)	2880×1/2
47	30.7.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(7月分)	東奥日報、日本経済新聞
53	30.8.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(8月分)	2880×1/2
55	30.8.27	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(8月分)	東奥日報、日本経済新聞
61	30.9.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(9月分)	2880×1/2
63	30.9.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(9月分)	東奥日報、日本経済新聞
79	30.10.22	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(10月分)	2880×1/2
80	30.10.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(10月分)	東奥日報、日本経済新聞
90	30.11.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(11月分)	2880×1/2
93	30.11.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(11月分)	東奥日報、日本経済新聞
99	30.12.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(12月分)	2880×1/2
103	30.12.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(12月分)	東奥日報、日本経済新聞
110	31.1.21	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(1月分)	2880×1/2
113	31.1.28	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(1月分)	東奥日報、日本経済新聞
123	31.2.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(2月分)	2880×1/2
128	31.2.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(2月分)	東奥日報、日本経済新聞
134	31.3.20	1,440	陸奥新報城東専売所	新聞購読料(3月分)	2880×1/2
138	31.3.26	7,400	東奥日報城東中野販売店	新聞購読料(3月分)	東奥日報、日本経済新聞
合 計		108,780			

領収書等の写し集計表

経費	事務所費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
6	30.4.20	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(5月分)	110000×1/2
9	30.4.25	3,565	(株)城東食糧	灯油代	7130×1/2
11	30.4.26	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(4月分)	2991×1/2
15	30.5.10	3,510	東北電力(株)	電気代(4月分)	7021×1/2
20	30.5.22	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(6月分)	110000×1/2
21	30.5.25	1,760	(株)城東食糧	灯油代	3521×1/2
29	30.6.8	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(5月分)	2991×1/2
30	30.6.8	3,133	東北電力(株)	電気代(5月分)	6267×1/2
35	30.6.21	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(7月分)	110000×1/2
40	30.7.5	3,331	東北電力(株)	電気代(6月分)	6663×1/2
41	30.7.5	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(6月分)	2991×1/2
46	30.7.20	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(8月分)	110000×1/2
48	30.7.30	3,350	東北電力(株)	電気代(7月分)	6701×1/2
49	30.8.8	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(7月分)	2991×1/2
54	30.8.22	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(9月分)	110000×1/2
56	30.9.6	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(8月分)	2991×1/2
57	30.9.6	3,104	東北電力(株)	電気代(8月分)	6208×1/2
62	30.9.21	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(10月分)	110000×1/2
67	30.10.9	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(9月分)	2991×1/2
68	30.10.9	2,903	東北電力(株)	電気代(9月分)	5807×1/2
78	30.10.19	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(11月分)	110000×1/2
84	30.11.9	1,495	弘前市上下水道部	水道料金(10月分)	2991×1/2
85	30.11.9	3,544	東北電力(株)	電気代(10月分)	7089×1/2
91	30.11.21	55,000	(株)よつば不動産	事務所賃借料(12月分)	110000×1/2
92	30.11.24	2,233	(株)城東食糧	灯油代	4467×1/2
合計		480,898			

領収書等の写し集計表

経費	人件費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	2	30.4.10	78,000	事務員	給与(3月分)	156000×1/2
	3	30.4.10	20,000	事務員	給与(3月分)	40000×1/2
	13	30.5.10	78,000	事務員	給与(4月分)	156000×1/2
	14	30.5.10	20,000	事務員	給与(4月分)	40000×1/2
	31	30.6.8	78,000	事務員	給与(5月分)	156000×1/2
	32	30.6.8	20,000	事務員	給与(5月分)	40000×1/2
	42	30.7.10	78,000	事務員	給与(6月分)	156000×1/2
	43	30.7.10	20,000	事務員	給与(6月分)	40000×1/2
	50	30.8.10	78,000	事務員	給与(7月分)	156000×1/2
	51	30.8.10	20,000	事務員	給与(7月分)	40000×1/2
	58	30.9.10	78,000	事務員	給与(8月分)	156000×1/2
	59	30.9.10	20,000	事務員	給与(8月分)	40000×1/2
	69	30.10.10	78,000	事務員	給与(9月分)	156000×1/2
	70	30.10.10	20,000	事務員	給与(9月分)	40000×1/2
	82	30.11.9	78,000	事務員	給与(10月分)	156000×1/2
	83	30.11.9	20,000	事務員	給与(10月分)	40000×1/2
	95	30.12.10	78,000	事務員	給与(11月分)	156000×1/2
	96	30.12.10	20,000	事務員	給与(11月分)	40000×1/2
	106	31.1.10	78,000	事務員	給与(12月分)	156000×1/2
	107	31.1.10	20,000	事務員	給与(12月分)	40000×1/2
	119	31.2.8	78,000	事務員	給与(1月分)	156000×1/2
	120	31.2.8	20,000	事務員	給与(1月分)	40000×1/2
	132	31.3.8	78,000	事務員	給与(2月分)	156000×1/2
	133	31.3.8	20,000	事務員	給与(2月分)	40000×1/2
	合計		1,176,000			